

第4分科会(その他)

【目的】

自らの審査経験によるダイアログを展開し、「気づき」を得ることで、明日の審査につなげる。

【狙い】

○効果的な審査を実施するためのポイントを、他の審査人の経験を通して修得する。

○審査の現場で困ったこと、その対処方法を習得する。

【グループ討議の進め方】

○開始前のルール

- ①テーマに集中する
- ②議論の場ではない、対話の場です。
- ③人の話は最後まで聞く、割り込みは禁止
- ④相手の話は否定しない、批判は絶対にしない
- ⑤腕組み、しかめっ面は禁止
- ⑥こんなことを言ったら笑われはしないか等考えずに、
どんどん言う

○進め方

- ①各グループリーダーはルールを守り、ファシリテーターとして進行する。
- ②ブレインストーミングを行い、提案を纏める
- ③地域事務局として参加されている方は、書記係として
1人2枚良いと思ったことをポストイットに記入
- ④カードをグループ毎に纏め、グループに見出しをつける
- ⑤最終その中で2つのグループを選び、A4用紙に記述

【ダイアログ・スケジュール】

| タイムスケジュール | 内 容 | 時間 |
|-------------|---|-----|
| 15:15～15:35 | <p>☆司会者よりタイムスケジュールとルールを説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1グループ6～7名(審査人5・地域事務局2)、6グループにて展開。 ・各自、自己紹介(2分/人以内) 名前・専門・出身県 (最近の、嬉しかったことなど/アイスブレイク) ・リーダーは事前に決定、書記は地域事務局 | 20分 |
| 15:35～16:50 | <p><グループ討議の議題></p> <p>①EA21を継続し、レベルアップするために、環境管理責任者を如何に育成支援するか！</p> <p>②活動のマンネリ化を防ぎ、環境経営につなげるためには何を審査人は提案すべきか！</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各自の事例を踏まえて発表(5分/1人、質問5分) ・その中で、もう一度聞きたい内容や確認したい事例について全員の発表終了後、質問(20分) ・審査人スタッフは1人2グループを担当し、各グループのダイアログのフォローを支援する。 | 75分 |
| 16:50～17:20 | <p><各グループまとめ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・書記の書いたポストイットの意見を纏める ・纏めた内容を発表用としてA4用紙に記述 | 30分 |
| 17:20～17:35 | <h1>休 憩</h1> <p>(原稿をデジカメにてPCへ取込)</p> | 15分 |
| 17:35～18:15 | <p><各グループ発表></p> <ul style="list-style-type: none"> ・リーダーにより発表 (5分/1グループ) | 40分 |
| 18:15～18:30 | 会 場 移 動 | 15分 |
| 18:30～20:00 | 懇 親 会 | 90分 |

講演

分科会
概要説明第1分科会
建設第2分科会
製造第3分科会
廃棄物第4分科会
その他全体研修①
分科会発表全体研修②
講演

活動紹介

全体研修③
総評

参考資料